

図書館へ行こう!

10月には読書週間も控え、いよいよ読書の秋が近付いてきました。
本館での今年度の読書週間特別展示は

『平成を振り返る ～三十年の歩み～』です。

30年続いた平成という時代をかえりみる展示となっています。

期間は10月20日(土)から11月11日(日)まで、本館1階にて
展示します。

昔を回想するのは認知症にも良いと言われています。ぜひ資料を
見ながら、平成を振り返ってみてください。

期間中、本館では“ミニ自分史手帳”を配布予定です。たった7ペー
ジの小さな手帳ですが、平成だけにとどまらずこれまでの自分の人生
を振り返る自分史入門にご活用ください。



本館のアクティブ・ライフ展示は今年度から“趣味・知識”“健康”“お金のこと”の
3つのテーマで展示を行なっています。

8月からは『手芸・工作』『健康づくり』『税金』を題材に展示を行ない、9月からは
“健康”の展示が『心の健康』に、10月からは“お金のこと”の展示が『遺産と遺言』
に変わります。ぜひ新しい展示も見にいらしてください。

図書館でなにしよう?

～お気に入りの一冊～

図書館ユーザーが選んだ!



募集中

8月30日まで!

誰かに薦めたい特別な一冊はありませんか?

図書館では8月30日(木)まであなたのおすすめの一冊
“myベストブック”を募集しています。

館内にて、応募用紙を配布していますので、応募用紙に
本のタイトルと推薦文をご記入のうえ、各館に設置されて
いるボックスに入れてください。

本は小説でも実用書でも絵本でもかまいません。皆さん
が大事にしている一冊を教えてください。

教えて頂いた“myベストブック”は9月22日から本館で
展示予定です。(教えて頂いた本や書いて頂いた推薦文
の全てを展示・紹介できるとは限りませんのであらかじめ
ご了承ください。)

皆様のご参加をお待ちしています!

郷土資料館第19回ミニ展示「地区の歴史と文化財⑦—初富—〈前期〉 ～初富地区の埋蔵文化財：鎌ヶ谷の歴史のはじまり～」

江戸時代の牧場を開墾して成立したことで知られている初富ですが、その地中に市域の歴史の始まりを教えてくれる貴重な遺物が多数埋もれていました。

日本における旧石器時代は、今からおよそ3万8千年前に日本列島に移り住んだ私たちの先祖によって始まったと考えられています。そして、約1万5千年前に新しい縄文時代が始まるまでの2万年以上の長期にわたって続きました。



この時代の遺跡が、初富地区で発掘されています。第五中学校の敷地である東林跡遺跡、市制記念公園の敷地付近の五本松遺跡、そして新鎌ヶ谷東部の林跡遺跡などから、ナイフ形石器や石刃等々の旧石器が出土しました。これらの石材の一種に黒曜石がありますが、主に現在の栃木県で産出したものを使用していました。

今回初公開のものも多数あります。是非、ご来館・ご観覧ください。

文責：鎌ヶ谷市郷土資料館

2018年9月30日(日)まで鎌ヶ谷市郷土資料館の2階展示室にて実施中

開館時間は9時から17時まで（月曜日と8月11日、9月18日、9月23日は休館日）

7月24日、8月23日、9月19日はギャラリートーク実施(13時30分～14時30分)

詳しくは郷土資料館までお問い合わせください(TEL:047-445-1030 FAX:047-443-4502)

葉

今年5月に亡くなった絵本作家のかこさとしさんが子ども達に関わり始めたのは、終戦間もなくのセルメント活動です。それは、かつて軍国主義を疑わなかった自分の失敗を子ども達にはさせないように、自分の頭で考え、自分で行動できるように育ててほしいという願いからでした。

絵描き遊びに関連して「いくら押しつけたところで、それを面白くと思えなかったら、子どもは『それ、いただき！』とは思わないでしょう」と語るかこさんは、「教える事」よりも「教わる事」を大切にしたい、子ども達の伴走者でした。自叙伝には個人から見た歴史が描かれますが、かこさんの自叙伝「未来のだるまちゃんへ」(かこさとし著 文藝春秋)は、戦後教育の理想と共にかこさんの情熱が伝わる一冊です。

図書館の開館時間

本館・東部分館 火曜～土曜は9時～20時まで、日曜・祝日は9時～17時まで

その他の分館 9時～16時45分まで

図書館休館日

8月:6日、13日、20日、27日、31日

9月:3日、10日、18日、25日、28日

10月:1日、9日、15日、22日、29日、31日

